

2年連続 県知事賞

足柄茶品評会で高梨さん(菩提)



茶の手もみに励む高梨さん

手もみで さらに上位目指す 全国1等

菩提の高梨晃さんは、7日に開かれた足柄茶品評会で2年連続となる県知事賞を、14日の全国手もみ茶品評会では1等4席を受賞した。磨き続けてきた栽培や加工、手もみの技術で、若くして好成績を収めた。

茶品評会は、茶の外観や香り、水色などの項目を上げ過ぎないよう注目を審査。特に、足柄茶意匠など功が功を奏品評会では賞と賞味が。他県の茶農家との研修の際、茶葉に赤みが出会や産地への視察など、

また課題はあるので、さらに技術を磨いていく。家族の支えがあってその結果なので、これからも力を合わせて上位を目指していきたい」と意欲を燃やしている。

30日オープン

デントコーン迷路

「迷路2016」が30日、東田原に開園する。市農業後継者クラブ「秦野会」が、多くの人に秦野



迷路を完成させた秦野会のメンバーら

した。対面販売しながら、800人以上の来店者に秦野産PRした。

「今度には必ずに行きたい」と好評を博した。迷路2016」が30日、東田原に開園する。市農業後継者クラブ「秦野会」が、多くの人に秦野の農業を知ってもらおうと毎年開催。8月31日(水)まで開く予定だ。敷地面積は2000平方メートル、デントコーン」を栽培する畑を迷路として整備。迷路内には、秦野の農業の概要説明などがあり、迷路を楽しむながら自然と農業への理解が深まる仕組みだ。オープニングには、商業後継者組織「あきんど育成会」と連携し、田舎を歩く公園で、開園イベントを開く。

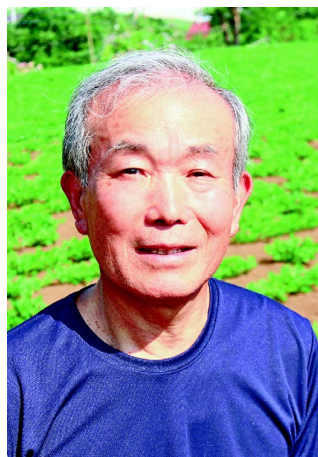
やえのちゃんびーなマンの「JAってなに??」

協同組合は同じ思いを持った人たちの集まりなんだよね。ところで、いつ頃できたの? 1844年にイギリスで生まれたロッチデール先駆者協同組合が最初なのよ。産業革命が起こったときに、長時間働かされたり、食料や生活に必要な品などが直上がりしたりして生活が大変だったの。そこで、自分たちの暮らしを守るために、生活で必要なものを共同で調達して、仲間で分け合う事業を始めたのがきっかけね。その後、ヨーロッパやアジアなど世界中に広がっていったのよ。日本では、江戸時代後期に、大原幽学が作った「先祖株組合」が農業協同組合の元となる組合なのよ。同じ時代では農村復興政策を指導し、報徳思想を説いた二宮尊徳が有名ね。協同組合が多くの人たちの生活を支えていたんだよね。分かったよ、やえのちゃん!

産業革命時の英国が始まり

接近! おじさま時

北矢名北部生産組合の生産組合長を務めている高井靖夫さん。農家の家庭で生まれ育った高井さんは、中学校卒業後、家計を助けるため電気関係の会社に就職。働きながら夜は定時制高校に通い、勉学にも励んだ。39歳からは叔父が経営するフリーニング店で働き始



北矢名の 高井 靖夫さん(69)

先祖から受け継ぐ畑を守る

め休日には農作業にも汗を流した。現在は家族で助け合いながら農業に励んでいる。28坪の圃場(ほじょう)では、夫婦でタマネギやトマト、米など年間20品目を栽培収穫がいがいを語る。

生産組合長に就任して今年で2年目。地域の方々の恩返しに思っているので、できることをしっかりやっていると意識込む。地域で多発しているイノシシや猿などによる農産物被害に対しても、解決に向けて捕獲おりや電気柵などを活用し対策に積極的に取り組んでいる。昨年には、JAの組合員教育事業園外視察団の一員として台湾を訪問した他、現在は専修講座を受講。協同組合や農業など幅広い分野の知識習得に励んでいる。とても勉強になるし、さまざまな人との出会いが楽しい」と笑顔を見せる。高井さんは「先祖から受け継いだ畑を荒廃化させたくない。体が縮み限り農業を一生懸命続けていく」と力強く語った。

J A はだの

発行所 秦野市 農業協同組合 (神奈川県) 〒257-0015 秦野市平沢477 電話 0463(81)7711(代) 編集兼発行者 宮永 均

今の特集

4~5面 組合員の健康増進へ多彩な取り組み JAはだのは、7、8の両月を健康福祉充実強化月間と定め、組合員の健康増進に力を入れている。組合員の健康への意識も年々高まっている。

メール情報配信サービス QRコードで登録を

JAはだのは、携帯電話・PCから登録できるメール配信サービス「JAはだのメールマガジン」を利用した情報配信サービスと、営業・じばさんず・

セレモニーホールなどのさまざまな情報を発信しています。上記のQRコードをスマートフォンで読み取ると、登録が完了します。お問い合わせは組織教育部まで。0463-81-7711



鮮やかに色づいたハウスミカン

ハウスミカン出荷ピーク

平沢の「平沢小原ハウスミカン組合」が生産するハウスミカン出荷のピークを迎えた。このある味わいと糖度は以上ある口当たりの良い甘さが特徴で、「県のかながわブランド」にも登録されている一品だ。



市内全小中学校の学校給食に供給。小田原市や東北地方の市場にも出荷している。山口一夫代表は「今年も出来が良く、自信をもって出荷できる。ぜひ多くの人においしさを知ってもらいたい」と話した。

協同のさらなる前進へ

研修会で意義を再確認



農協改革の問題点を解説する申所長

JAはだのは1日、本所で第94回国際協同組合デー役員研修会を開いた。役員16人が出席し、協同組合運動のさらなる前進を誓い合った。開会のあいさつで、山口政雄組合長は「協同の大切さを改めて学び、組合員や役員が一体となってさらなる運動を推進させていく」と力強く語った。

研修会には、韓国農協中央会日本事務所の申所長を招いた。申所長は「韓国農協における構造改編から見た日本の農協

改革」をテーマに、韓国の農協改革の背景や組織改編などを説明。日本の農協改革にも言及した上で「協同組合の原点に戻る」と呼びかけた。当日は、各支所・支店の足柄茶を先着100人に配布。来店者に国際協同組合デーをPRした。

同イベントは、同部の政策集「ポリシィブック」に掲げる地域との交流などの項目を実践したものの真なる農産物を栽培する部員が連携し、参加者に体験してもらいながら秦野の農産物の魅力を伝える取り組みだ。トマトを施設栽培している村上耕一さんは、参加者に品種の特徴などを説明しながら、県内で唯一、手もみラットの収穫をサポート。

8月1日(月)に 創立記念式

組合員皆さまのご参加を

JAはだの創立記念式に「農協法改正とJA自己改革の課題」と題した講演を行います。講演を行います。式典の前には、女性部・顕彰委員会による表彰や、活動発表もあります。お気兼ねにご来所ください。



トマトの収穫をサポートする子どもたち

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

小麦出荷組合を設立

秦野産の生産拡大へ

J Aはだの管内の小麦生産者は21日、秦野小麦出荷組合を設立した。有利販売や栽培技術の向上につなげ、産地化を図る狙いだ。組合長には、戸川の小泉貴寛さんが就任した。



組合設立に向けて積極的に意見を交換

組合を構成する生産者は9人で、合計作付面積は約80haに上る。本所で開いた出荷組合設立会議では、パン用品種ゆめかおりや早生で多収が見込めること、さらには、生産拡大を図っていく品種を検討した。その後、出荷先や今後の活動計画を確認。学校給食への定期的な供給の他、食農教育や販売促進イベントなどに取り組んでいく方針を取り決めた。



木の状態を見て整枝する位置を確認

収量増を目指す。茶業部が整枝講習会 果樹部茶業部は6月30日、市内の茶園を巡回して整枝講習会を開いた。整枝技術の向上を目的に、県農業技術センター職員の下、部員11人が茶園に合った枝の整え方を学んだ。



高橋孝恵さん(大橋) 家で食べる野菜を自分で育てています。取っているのが新鮮おいしいです。

静電気で省力化

花き部露地部は、部員が持つ先進技術や知識を部全体へ波及させ、組織的に小菊の産地づくりに役立っている。6月29日には、作業の省力化とコスト削減につながる技術として、農業散布に使用する「静電噴口」の導入を検討した。



静電散布の付着性を確認する部員

作物への付着性を大幅に向上させる技術だ。通常の散布量に比べ約3割の農薬を減量でき、作業時間やコストの削減が期待できる。



ブルーベリーを圃場に取り囲む

ブルーベリーを圃場に取り囲む。ブルーベリー研究会は6月30日、横浜市中区の県観光協会直営土産店「かながわ屋」で秦野産ブルーベリーを対面販売した。



100号と200号に分けた合計70パックのブルーベリーを用意した

100号と200号に分けた合計70パックのブルーベリーを用意した。安味孝明会長と伊藤隆弘副会長が試食を促しながら、GAP（農業生産工程管理）手法を導入した安全・安心な栽培方法に取り組んでいることなどを説明。摘み取り圃場の図を掲載したちらしも配り、来園を呼び掛けた。

水稲の管理 1. 出穂期 穂が茎から出始めることを出穂とします。穂が茎から出始めることを出穂とします。穂が茎から出始めることを出穂とします。

文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選) こんちやくのたつぷりカレー 夏至の寺 高橋 順子(大秦町) 夏至ともなれば暑さ益々厳しくなる頃。 菜巻を振り体力をつけておこなうはならぬのだが、精進料理ではそうはいかない。せめてたつぷりのカレーで... 水車掬いあげたる青田風 柳川みち子(栄町) 昔、田園地帯の濁水は農家においては大変な苦労だった。足踏み水車を一日黙々と踏み続ける一丁した合間に汲み上げた水と青田の匂いの違いを知るのだ。 朝顔市かきりのいのち輝かせ 佐藤英美子(南矢名) 健脚の汗を汲みだすポンプ井戸 森高 由子(沢沢) 海の日やジャスのせてくる風軽し 高島美和子(名古屋) 梅雨の川静かに流れ町静か 芦川 松江(八沢) ほどほどに老けたり庭の草心 石原 松枝(沢沢) 誰も居ぬベンチに残る落し文 柴崎 和子(沢沢) 買い控え夫に特上鮎を買ふ 柴崎 和子(沢沢) 水中花みずより淡きことばかり 柴崎 和子(沢沢) 短歌 久保寺 富勇 選) 生けるもの命短く消ゆるかに 咲きては落ちるのうぜんかすら 中国原産のノウゼンカズラ、鮮やかな朱の花は朝咲いて一日限りの命である。はかなさの象徴として、土を彩る朱の色が心に染みる。 選挙の日迫れば「彼を頼みます」と それだけの便りも老いたりの 今井 かめ(羽根) 足早に進む大にびんと振る リードの手はひっぱられゆめく 八木 実(鶴巻北) 数本の獣害除ける電線の 真近うゆう草食鹿は 伊東 久(沢沢) 梅雨晴れの曇り逃れていんげんの 山中 五雄(鶴巻南) 葉陰に入りてのを潤す 山 五雄(鶴巻南) 新しき葉竹刈り取る芳の長 山 五雄(鶴巻南) 生きる竹の芽巡る年月 山 五雄(鶴巻南)

「バナナシフォン」

東支部 井の城班 石垣きょう子



■材料 (17号ホール) ■ バナナ1本 (120g)、卵黄4個分、上白糖40g、サラダ油40g、A (薄力粉110g、ベーキングパウダー小さじ1)、B (卵白5個分、上白糖65g)、粉砂糖適量 <作り方> ①バナナの皮をむいて筋を取り、フォークで潰す。卵黄と上白糖をすり混ぜてサラダ油を加え、バナナを入れて混ぜる。 ②①にAをふるい入れ、泡立て器で混ぜる。 ③別のボウルにBを入れてしっかりしたメレンゲを作る。 ④③を2〜3回に分けて②に入れてざっくり混ぜる。シフォン型に生地を流し入れて、空気を抜くために2、3度トントンと打つ。 ⑤170度で約45分焼く ⑥オープンから出したら逆さにして冷ます。仕上げに粉砂糖をふるって完成。 <ひとことアドバイス> 柔らかくて誰にでも好まれるので、よく手土産にしています。上手に作るコツは、卵白を泡立てるときにボウルを冷やしながらかき混ぜる泡立てること。ラムレーズンを入れてもおいしいですよ。

今月の理事会

7月20日に理事会を開く。次のことを審議しました。 1. 秦野市農業協同組合と東西しらかわ農業協同組合(福島県)及びに農業協同組合(福岡県)との友好J A協定の。 2. 「災害時の相互支援に関する協定」の締結について。 3. 2016年度協同活動 4. 役員定年制度実施内規の一部変更について。 5. 専門職制度実施内規の一部変更について。 6. 高額貸出金の借入申込みについて。 7. 7月11日付で職員人事異動を行いました。 8. 職員人事異動を行いました。 9. 職員人事異動を行いました。

新舞踊で利用者に笑顔を

「こざくら会」 J Aフサイビスセンターはだのイベントやボランティア活動を紹介します。 「こざくら会」は3人が自分たちのやりがいをもつながら活動しています。活動して活動が楽しく、利用者にも笑顔が広がります。お問い合わせは、JAの施設で活動しています。お問合わせは、JAの施設で活動しています。お問合わせは、JAの施設で活動しています。

家の光 今月の新刊

「ガサガサかかとが危ない!」 足の手入れが健康寿命を延ばす。 高山かおる 著

「農」の魅力伝える作品募集

第12回J Aはだの「農」の魅力写真コンテストを開催します。テーマは、農業やJ Aの活動を通じた「ゆとり」や「やすらぎ」を感じる魅力ある秦野の景観。皆さまの渾身(こんしん)の1枚をお待ちしています。作品は、フィルムカメラやデジタルカメラで撮影。4寸切サイズで、白黒またはカラープリントでご応募ください。写真の加工や、ホームページでの受け付けはできません。応募期間は2016年10月21日(金)まで。入賞作品は「農業まつり」で表彰と展示を行います。詳しくは、組織教育課または各支所・支店までお問い合わせください。ホームページをご覧ください。

住宅ローン休日相談会

●マイホームの新築・購入から、リフォーム・借り換えまで、資金のご相談を承っております。

日時 8月28日(日) 会場 JAはだの本所 農業団地センター

※時間は午前9時～午後4時まで。どなたでもご相談いただけますので、お気軽にご来場ください。

住宅ローン相談会についてのお問い合わせは各支所・支店または融資課へ。インターネットでもご予約いただけます。 JAはだの 検索

JAはだの本所 融資課 ☎0120-954-093 秦野市平沢477

共済保障見直し休日相談会

●皆さまに合った最適な保障をご提案させていただきます。

日時・会場 8月27日(土) JAはだの鶴巻支店 8月28日(日) JAはだの本所農業団地センター

※時間は午前9時から午後4時まで。どなたでもご相談いただけますので、お気軽にご来場ください。

共済保障見直し相談会についてのお問い合わせは鶴巻支店または共済課へ。 JAはだの鶴巻支店 ☎77-0840 JAはだの本所 共済課 ☎81-7715

野良から採れた野菜

小磯子ヨさん(西田邸) 農家に負けず雑草を片付け中です。畑仕事は健康のために頑張っています。

高橋孝恵さん(大橋) 家で食べる野菜を自分で育てています。取っているのが新鮮おいしいです。

告知板

第29回JAはだの組合員ゴルフ大会

◎日程 9月27日(火)
◎場所 太平洋クラブ相模コース
◎募集人数 176人(44組)
◎定員になり次第、締め切り
◎参加資格 組合員およびその家族
◎参加費 3000円 ※別途プレー費がかかります。
◎キャンセル料 2000円(9月21日から)
◎申し込み方法 7月27日(水)から各支所・支店へ申し込み受け付け。お申し込みは申込時にお支払いください。
◎お問い合わせは生活福祉課まで。☎81-7771

農業機械展示 予約会を開催

◎日時 8月5日(金) 午後3時30分
◎会場 JA農倉ながわ(平塚市田村)
◎展示内容 農業機械・資材メーカーが出店し、農業機械の展示や相談コーナーが設けられる他、セルフレックスなどのミニ講習会も開かれます。
◎6日(土)には中古農機販売会が開かれます。入札受け付けは午前9時~同11時30分。正午から入札発表します。
◎当日は農機展示者が会場でお待ちしております。お気軽に会場へお越しください。



動物に見えるジャガイモ

ひばりヶ丘の上條榮子さんは、知人の畑で動物のように見えるジャガイモを2つ収穫した。どちらも直径20センチほどで4本足があり、大きな目と目のようなくぼみがあるものと、出っ張った部分が犬の鼻に見えるもの。

上條さんは「初めてジャガイモの収穫をしたが、こんな面白いものが取れると思わなかった。予期せぬものが出てくるのも農業の魅力」と話した。

8月の年金相談会

年金の受給手続きに関する無料の相談会を開きます。個別にご相談をお待ちください。

◎8月8日(月) 大根支所
◎8月9日(火) 鶴巻支店
◎8月10日(水) 北支所
◎8月12日(金) 上支所
時間はいずれも午前9時から午後4時まで。お問い合わせはJAグループはだの各支所・支店まで。事前予約をお願いします。



【8月のイベント】

- ☆「夏まつり」6日(土) 人気「じばカツ」や「神戸牛コロッケ」などを販売。明方ハムの試食販売もします。
- ☆「ユースマルシェ」6日(土) 青年部員が黒エダマメ、長ネギ、大豆、米などを対面販売します。
- ☆「おすすめ品」6日(土)、7日(日) 夏にピッタリな、ビールに合う乾物などを販売します。
- ☆「国産加工豚の日」6日(土)、13日(土)、20日(土) (株)フリーデンが国産豚を使った加工品を試食販売します。
- ☆「果物フェア」7日(日)、28日(日) 秦野産や産地間提携先の果物をたくさんご用意します。
- ☆「農村レストラン」9日(火) 農家のお母さんの手作り弁当です。秦野産の野菜がたくさん入っていておいしいですよ!
- ☆「たま、じゃが、にんじんの詰め放題」11日(木) 秦野産タマネギ、ジャガイモ、ニンジン詰め放題です。
- ☆「卵の日」12、26日の金曜日 店頭価格から10%引きです。「みくるべたまご」は除きます。
- ☆「お盆用品」13日(土)、14日(日) 盆花を中心とした切り花や果物盛りかごなどをご用意します。
- ☆「漬物フェア」19日(金)



今月の生産者

西大竹の 大庭 篤さん
今が旬のトウモロコシの他、タマネギやカボチャなど露地野菜約20品目
夫婦で野菜を作り、じばさんずには妻の「重子」の名前で出荷しています。今は実が白いトウモロコシの「ピュアホワイト」を出荷。粒皮が柔らかく、甘さを極めた珍しい品種です。ぜひご賞味ください。

土地の所在 および地番	地目	面積 (平方メートル)
北矢名751番	畑	519
北矢名752番2	畑	1077

※締め切り日は8月15日(月)まで。

農産加工公開セミナー開催

はだの都市農業支援センターは、生産者の加工品販売力の強化を図るため、農産加工公開セミナーを開催します。

◎開催期間 平成28年6月1日~平成28年8月12日、平成28年12月1日
◎対象者 JA組合員および支援要員の目的に合わせた生産者と生産組織
◎助成金額 下表の通り

1回の農機購入金額	助成金額
400万円以上	12万円
300万円以上400万円未満	9万円
200万円以上300万円未満	6万円
100万円以上200万円未満	3万円
50万円以上100万円未満	2万円
20万円以上50万円未満	1万円
20万円未満	対象外

お問い合わせは生活福祉課まで。☎81-7771

農機購入を支援

JA全農かながわは、組合員らの農機購入に対し、助成制度を設けています。

◎発注期間 平成28年6月1日~平成28年8月12日、平成28年12月1日
◎対象者 JA組合員および支援要員の目的に合わせた生産者と生産組織
◎助成金額 下表の通り

お申し込み方法 7月27日(水)午前8時30分から電話でお申し込みください。
※先着順となります。お問い合わせは生活福祉課まで。☎81-7771

農作業安全 標語を募集

農作業の安全と事故防止を目的に「農作業安全標語」を募集します。
◎募集作品の内容
▽農作業の事故防止に役立つもの
▽農業労災保険加入の促進に役立つもの
▽農業の安全使用および保管管理に役立つもの
◎応募資格 組合員またはその家族および役員



楽しい時間を過ごそう みんなで健口体操、食事でだんらん

女性部は、JAはだのが高齢者を対象に開催する「お茶飲み交流会」に協力している。各支所と連携し、生きがいと仲間づくりを支援。6月27日には、西支所が交流会を開いた。

最初に、参加者の緊張をほぐし、楽しく参加できるよう茶を飲みながら懇談。場が和らいだところで、フチ・フラワーアレンジや口を大きく動かす健口体操を行った。その後、地場産野菜を使った部員手作りの弁当を



「あかね会」羊毛細糸を制作する「あかね会」は、活動を始めてから10年が過ぎました。

羊毛細糸を制作する「あかね会」は、活動を始めてから10年が過ぎました。羊の毛から糸を紡ぎ染色しますが、主に草木染めです。秦野の特産品の落花生(シブ皮)、クミ、ヤシヤシなどで染めます。染めた糸でセーター、手袋、マフラーなどを編んだり、織ったりしています。羽裏を染色して裂け織りにし、テーブルセーター、ポシェット、ベストなどを作りました。

また、ニードルパッチで毎年干支(元)の制作をしています。女性部のいろいろな行事にも参加させていたっています。新会員も数名増えています。



県内の仲間と交流

JA神奈川県女性組織協議会は6月22、23の両日、湯河原町で「いきいきレディース交流会」を開いた。県内の女性組織関係者ら68人が参加し、関係者の現状や課題などを話し合った。

JAはだの女性部からは県女性協役員を勤める桐山谷子副部長、湯山マサ子東副部長、飯田房代南副部長、吉田美津江北副部長の4人が出席した。

8月の女性部行事予定

3日(水) 第1回女性部運動会運営委員会
10:00~団地2階・研修室
女性部本部役員会
13:30~団地2階・研修室

4日(木) 北支所「お茶飲み交流会」
9:30~北公民館

8日(月) 南支所「アドウ狩り」
13:30~草山ぶどう園

9日(火) 本町支所「アドウ狩り」
11:00~草山ぶどう園
女性部支部役員会(大根・東・南)

10日(水) 9:30~各支所・会議室
女性部支部役員会(上)
13:00~上支所・会議室
上支所「パールビーズ作り」
15:00~上支所・会議室

12日(金) 9:30~各支所・会議室
女性部支部役員会(本町・西)
9:30~各支所・会議室
女性部支部役員会(北)

22日(月) 東支所「料理講習会(豆腐作り)」
9:30~団地2階・調理実習室

23日(火) バドミントン大会
9:00~上小学校

24日(水) 本町支所「廃油せっけん・ろうそく作り」
9:00~本町支所

25日(木) 北支所「料理講習会(豆腐作り)」
9:00~北公民館
西支所「アドウ狩り」
10:00~山口ぶどう園

30日(火) 上支所「お茶飲み交流会」
9:30~かわじ荘

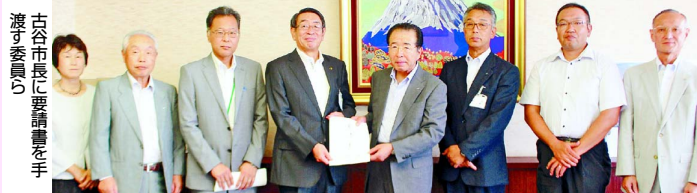


支所だより

本郷に挑戦
本郷支所は4日、JAさわやか館で料理講習会を開いた。13人が参加し、バラ寿司と卵巻き2種類の太巻き作りを行った。

東支所
ヨガ教室を開催。東支所は19日、東支所でヨガ教室を開いた。若い世代を取り入れるため、市立東幼稚園を通して園児の保護者に支部活動の体験参加も呼び掛けた。保護者6人が初めて参加し、部員と合わせて17人が、体の伸びし方を学んだ。参加者は、ヨガインストラクターの成田郁奈氏の指導の下、リンパや血流の流れを良くするためのストレッチに挑戦。ゆるやかに体を動かすことが大切だと教わりながら、ヨガに汗を流した。

上支所
支部旅行で東京を訪れ、歌舞伎を鑑賞した。26人が参加し、親睦を深めた。部員は、中村錦童や市川海老蔵が出演する「歌舞伎座七月大歌舞伎」を鑑賞。南総館見八兵衛



農業振興に力入れて 農対委 市へ施策と予算要請 古谷市長は「農家の「よう、市としても努力し方々の悩みを解決できる」と答えた。

農対委 市へ施策と予算要請 古谷市長は「農家の「よう、市としても努力し方々の悩みを解決できる」と答えた。

農対委 市へ施策と予算要請 古谷市長は「農家の「よう、市としても努力し方々の悩みを解決できる」と答えた。



児童が体験 乳牛の世話 じゃがりんスクール じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

児童が体験 乳牛の世話 じゃがりんスクール じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け



7、8月強化月間で意識向上

認知症対策も学ぶ 健康福祉大会 5日は、本所で第33回は認知症の高齢者が年々健康福祉大会を開いた。女 増えている現状や普段の生活にもたらす影響などを学

認知症対策も学ぶ 健康福祉大会 5日は、本所で第33回は認知症の高齢者が年々健康福祉大会を開いた。女 増えている現状や普段の生活にもたらす影響などを学

認知症対策も学ぶ 健康福祉大会 5日は、本所で第33回は認知症の高齢者が年々健康福祉大会を開いた。女 増えている現状や普段の生活にもたらす影響などを学

健康守ろう

健康守ろう 5日は、本所で第33回は認知症の高齢者が年々健康福祉大会を開いた。女 増えている現状や普段の生活にもたらす影響などを学

健康守ろう 5日は、本所で第33回は認知症の高齢者が年々健康福祉大会を開いた。女 増えている現状や普段の生活にもたらす影響などを学

発見 柳川 和田 武彦さん(77) JAはだのゲートボール大会とクランドゴルフ大会の実行委員を務める柳川の和田武彦さん。生まれも育ちも秦野市だったが、高校卒業後、小田原市に移住し、住宅設備機器の卸売りに就き、1998年に退職し、1998年に退職した。長年仕事に汗を流

発見 柳川 和田 武彦さん(77) JAはだのゲートボール大会とクランドゴルフ大会の実行委員を務める柳川の和田武彦さん。生まれも育ちも秦野市だったが、高校卒業後、小田原市に移住し、住宅設備機器の卸売りに就き、1998年に退職し、1998年に退職した。長年仕事に汗を流

発見 柳川 和田 武彦さん(77) JAはだのゲートボール大会とクランドゴルフ大会の実行委員を務める柳川の和田武彦さん。生まれも育ちも秦野市だったが、高校卒業後、小田原市に移住し、住宅設備機器の卸売りに就き、1998年に退職し、1998年に退職した。長年仕事に汗を流

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け

お盆が過ぎたら フルーツまつり じゃがりんは、同店が用意した3本の竹に、赤や黄などの折り紙で作った飾りや、願ひ紙を書いた短冊を1枚ずつ丁寧に結び付け